

山口県獣医師会会報

Monthly Report of the Yamaguchi
Veterinary Medical Association

第 779 号 令和 8 年 4 月

目次

○山口大学共同獣医学部獣医学科卒業証書授与式出席報告（会長理事 中村 滋）	1
○令和7年度第4回理事会開催報告（前常務理事 酒井 理）	3
○常務理事退任に当たって（前常務理事 酒井 理）	4
○下関支部報告（下関支部 原田秀明先生）	4
○リレー随筆（徳山支部 酒井耕平先生）	5
○ワシントンの前にNYに寄ってきました2025夏（徳山支部 白永伸行先生）	6
○山口獣医学雑誌第52号の刊行について（前常務理事 酒井 理）	8
○会員の異動	9
○お知らせ 本会会員の休会制度について	11
○事務局だより	11
○日本獣医師会 狂犬病予防ポスター	12
○ヒナを拾わないでポスター	13

令和7年度山口大学共同獣医学部獣医学科卒業証書・学位記授与式出席報告 ＝ 友との絆を大切に、次代を担う獣医師に ＝

会長理事 中村 滋

下関气象台が、ソメイヨシノの開花を発表した3月24日14時から山口大学共同獣医学部 獣医学研究科棟1階 会議室において「令和7年度卒業証書・学位記授与式」が挙行されました。

1週間前までは、この時期の山口市らしい朝晩の厳しい冷え込みがありましたが、当日は卒業生の前途を祝うかのような陽光麗らかな清々しい天候となりました。午前中の山口市維新百年記念公園内の維新大晃アリーナでの大学全体の卒業式に続き挙行された授与式は、卒業生29名と多くのご父母並びにご家族が参列され華やかな雰囲気になりました。

今年度の卒業生は、新型コロナウイルスの感染拡大防止と健康・安全の確保のため、入学式が中止となるなど生活・学習環境に制約を受けた令和2年度にご入学され、その困難な環境を乗り越えて本日のご卒業を迎えられました。このような経験を乗り越え成長され社会に巣立つ卒業生の姿は大変逞しく、次代を背負う獣医師の活躍を願う者として大変頼もしく感じました。

この華やかなおめでたい席に同窓会（青山会）の深町輝康会長と共に参列させていただいたので、その概況を報告いたします。

式典は、最初に度会雅久学部長から卒業証書・学位記授与、挨拶があり、続いて令和7年度学生表彰・来賓挨拶と続きました。

学生表彰等は、①学長表彰、②学部長表彰、③同窓会長表彰、④同挨拶、⑤(公社)日本獣医師会会長表彰、⑥(公社)山口県獣医師会会長表彰、⑦同挨拶、⑧早坂大輔獣医学科長からの学科長表彰と続きました。小職からは、(公社)日本獣医師会会長表彰を受賞された豊田隆文さん並びに(公社)山口県獣医師会会長表彰を受賞された後出航汰さんに賞状と記念品をお渡し、その後の挨拶では、卒業生並びにご家族へは祝意を、学部長はじめ諸先生のご功勞に対して敬意を表しました。そして、卒業生には「自らの目標を掲げ、学生時代に苦楽を共にした友との絆を大切に、次代に進んでいただきたい」とお伝えしました。また、現在、全国に55の地方獣医師会があり、それぞれの地域で、志を一にする多くの獣医師が結集する学術団体である獣医師会に加入し、新たな知見や仲間を得られることを推奨しました。その中央団体には「ワンヘルス、人と動物の健康は一つ、それは地球の願い」を理念に掲げ、全国で2万人を超える獣医師が結集する日本獣医師会があり、その蔵内勇夫会長は、本年

4月に東京で開催される世界獣医師大会で世界獣医師会の会長に就任されることをご紹介しました。

その後、卒業生代表の大山響巳さんから大学（度会学部長・諸先生）あてに謝辞が述べられ、記念写真の撮影を終えて解散となりました。

山口大学共同獣医学部卒業証書・学位授与式の全日程に参列し、改めて山口大学共同獣医学部の今後益々のご発展と卒業生並びにご臨席の皆様方のご健勝とご活躍をお祈りし私の報告とさせていただきます。



小職の左手側に日獣会長表彰の豊田隆文さん、右手側に本会会長表彰の後出航汰さん

日本獣医師会会長表彰受賞者と山口県獣医師会会長表彰受賞者からメッセージをいただきました。

◆豊田隆文さん<日本獣医師会会長表彰受賞>

この度は名誉ある日本獣医師会会長賞を賜り、大変光栄に存じます。山口大学共同獣医学部で過ごした6年間は、講義や実習を通して獣医学の幅広い知識を学ぶとともに、志を同じくする仲間と互いに高め合いながら成長することのできた、非常に充実し

た時間でした。

所属した大動物臨床学研究室では、先生方の温かいご指導のもと、馬や牛の臨床に携わる貴重な機会をいただきました。実際の症例に向き合いながら学ぶ中で、動物の命を預かる責任の重さと、獣医師が社会の中で果たす役割の大きさを改めて実感いたしました。

卒業後は競走馬の臨床に携わる予定です。山口大学共同獣医学部の卒業生としての誇りを胸に、本学で培った知識と経験を礎とし、馬の健康と福祉を第一に考えながら、競走馬医療の発展に貢献できる獣医師を目指して研鑽を重ねてまいります。

最後に、これまでご指導くださいました先生方をはじめ、学生生活を支えてくださったすべての方々に、この場をお借りして心より御礼申し上げます。

◆後出航汰さん<山口県獣医師会会長表彰受賞>

この度は名誉ある山口県獣医師会会長賞を授与いただき、大変光栄に思います。山口大学共同獣医学部に入学してからの6年間は、すばらしい先生方や環境のもと、獣医師を目指す同士である仲間と切磋琢磨し、励ましあいながら、獣医学生としての自覚や責任感を持って、講義や実習に取り組んでまいりました。

特に所属している獣医微生物学教室では、様々なウイルスや培養細胞を用いた実験を経験することができ、非常に有意義な時間を過ごすことができました。そこで得られた経験から同教室における研究活動に興味を持ち、卒業後は山口大学大学院に進学させていただき引き続き同教室で研究活動をさせていただくことになりました。今後は獣医学領域の発展に貢献できるような成果を上げることを目標に、今以上に研究活動に邁進してまいります。

最後に、講義や実習でお世話になった方々、学生生活を支援してくださいました大学の方々に、この場をお借りして深くお礼申し上げます。



令和7年度第4回理事会開催報告

前常務理事 酒井 理

令和8年3月12日(木)午後1時30分から、県獣医師会館において、理事13名中11名、監事3名全員の出席により、令和7年度第4回理事会が開催されました。

中村 滋会長からの本会事業運営へ感謝等の挨拶の後、議事録署名人に会長と監事3名、書記及び議事録作成者に常務理事を指名され、次の8件の議案について審議していただきました。

第1号議案 令和7年度事業実施状況について
(報告事項)

第2号議案 令和8年度事業計画(案)及び事業予算(案)について(承認事項)

第3号議案 令和8年度会費徴収(案)について
(承認事項)

第4号議案 資金調達及び設備投資に係る見込み(案)について(承認事項)

第5号議案 狂犬病予防事務に係る事故補償対策準備資金の取崩措置について(承認事項)

第6号議案 令和8年度定時総会について(承認事項)

第7号議案 狂犬病予防注射指定獣医師の新規指定及び解除について(報告事項)

第8号議案 常務理事の交代について(承認事項)

第1号議案、第7号議案は、第2回支部長会議における報告(3月号会報掲載)と同様ですので、説明は省略します。

第2号議案では、令和8年度事業計画(案)と事業予算(案)について説明し、承認されました。主な説明は、次のとおり。

- ・事業方針は、「国内での豚熱、高病原性鳥インフルエンザなどの発生に加え、越境性家畜伝染病の発生リスクの高まり、動物由来感染症対策、災害時動物救護支援、チーム獣医療提供体制の構築など、様々な課題がある中、公益社団法人として、関係機関・団体等との連携により、獣医学術の振興・普及等を図っていく」とする
- ・本年8月末に山口県獣医学会を開催し、10月に、

広島市で、中国地区獣医師大会・獣医学術中国地区学会、4月及び令和9年2月に、日本獣医師会獣医学術学会年次大会が開催される予定

- ・本会主催の講習会は、例年どおり開催し、家畜衛生・畜産振興支援、公衆衛生の向上・普及啓発等についても、例年どおりの事業を予定
- ・山口大学共同獣医学部の協力を得て、SFTSが疑われる犬猫の検査を実施
- ・「狂犬病予防対策の推進・普及啓発」、「学校飼育動物保健衛生指導」、「傷病鳥獣保護救護」等の事業も例年どおり実施
- ・事業予算(案)では、経常収益の計は、今年度に比べ760千円減額の24,628千円計上
- ・経常費用の計は、今年度に比べ541千円増額となり、26,623千円計上

第3号議案では、令和8年度の本会会費を、次のとおり今年度と同額とするが承認されました。

- ・一般会費：年額20,000円(75歳以上10,000円、80歳以上5,000円)
- ・特別会費：狂犬病予防注射実施頭数に350円を乗じた額

第4号議案では、令和8年度は、資金調達及び設備投資の予定がないことを説明し、承認されました。

第5号議案では、今年度新たに指定獣医師になられた1名の先生方の入会金を積み立てること、狂犬病予防注射に関する保険・啓発ポスター等の経費を取り崩すことについて、承認されました。

第6号議案は、令和8年度の本会の定時総会は、6月14日(日)午後2時から、山口市の防長苑で開催することについて承認されました。なお、総会終了後に交流会を予定しています。

第8号議案は、本年4月1日から、本会の常務理事を酒井理理事から柳澤郁成理事に交代することについて承認されました。

最後に、白永伸行副会長の閉会挨拶により会を閉じました。

常務理事退任に当たって



前常務理事 酒井 理

私ごとですが、3月12日に開催された令和7年度第4回理事会において、「本会常務理事の交代に関する議案」が承認され、本年3月末をもって、常務理事を退任することになりました。

令和3年7月からの4年9か月間、理事・監事、支部長、各委員会委員を始め多くの会員の皆様の御支援・御協力をいただきながら、事務局を担当してまいりました。この場をお借りして、皆様に深く感謝申し上げます。

振り返りますと、この間、会員の皆様の活動支援や学会・講習会の開催などの日常業務に加え、中国地区学会の開催、マイクロチップ情報登録制度や愛玩動物看護師制度などの法改正等への対応、災害時動物救護に関する県・下関市との協定締結などの課題に取り組んでまいりました。

特に、令和3年度から検討を開始した山口県獣医師

会館の新規取得については、取得の方法から、財源の確保など、悩む事が多くありましたが、「山口県獣医師会館検討会議」の委員の皆様のご尽力により、昨年2月、新会館を竣工することができました。

私自身、各種講習会等を通じた新たな知識の習得や、年配の先生から貴重な話を聞いたり、若い先生方との交流など、とても充実した時間を過ごすことができました。

本年4月から常務理事をお願いする柳澤郁成理事は、長年、本会の学会運営委員・獣医学雑誌編集委員として獣医学術の振興・普及等に取り組み、また、本会の理事・監事として会の運営にも携わってられました。若くて優秀な新常務理事に対しても、引き続き、御支援・御協力をお願いいたします。

今回、私は、常務理事を退任しますが、理事の任期は、令和9年度の定時総会までとなっています。この間、微力ながら本会の事業運営に取り組んでまいりますので、引き続き、よろしくをお願いいたします。

大変、お世話になり、ありがとうございました。

下関支部報告

下関支部 原 田 秀 明

(なつ動物病院)

下関支部報告の時期になりました。特にこれと言った報告が無く、毎度おなじみ、原田による独断と偏見に加え、職権乱用?した報告です。(確認済です、念のため)

本当に毎回ネタを探すのですが、なかなか良いネタが見つからず、四苦八苦しております。このため今回は当院、なつ動物病院の移転報告とさせていただきます。

皆さまのおかげで開業し、山口県獣医師会に所属しはや10年目となりました。

この7月に当院は移転します。

下関も例に漏れず車社会であり、多くの方にご利用頂けるように駐車場を広くしました。

また、若輩者である私自身で対応出来る疾患には限

りがあり、人手不足も痛感します。

このため、設備をしっかり整え、必要に応じて色々な方の手助けを借りられるような施設を目指しました。

犬も猫もオーナーも安心して受診出来る、そんな施設を目標にしています。

ただ、設備は整ってもやはり中身の人がしっかりしていないといけませんね。

多くの先輩方のご指導ご協力を賜りながら中身もしっかり成長していきたいと考えています。

今後ともどうぞよろしくお願い致します。

なお、写真は建築途中の写真です。

皆さま、気が向きましたらぜひ遊びにいらしてください。



入口スロープ予定場所



受付予定場所



病院全体図

リレー随筆

徳山支部 酒井 耕平
(シラナガ動物病院)

今回、大学時代の同期、職場の同僚でもある有吉先生からバトンを引き継ぎました、シラナガ動物病院、勤務2年目の酒井です。

随筆に書くほどのイベント事というのもいつもなら中々ないので、日々のお仕事の反省を書き連ねるかと思いましたが、ありがたいことに最近少し長めのお休みを頂けたので、折角なのでそちらのお話をさせてもらいます。

自分であまり行けない分、旅行の動画を見るのが最近の趣味なのですが、国内の色々なフェリーの便を紹介する動画にハマりまして、自分でも是非乗ってみたいと思いこの休みに実行しました。

山口近くで長めの航路だと、北九州から大阪行き、東京行きなどがいくつかの会社で運行されています。フェリーに乗ることが目的だったので、どこ行きでも良かったんですが大阪行きだと瀬戸内海の3つの橋を通ってくれるので、橋を下から見上げてみたかったのと、航路が穏やかそうだったのでそちらを選びました。

夕方出発、翌朝到着の航路で、フェリーの中はとても綺麗でした。夕方発だったので船内ですぐ夕食だったのですが、ビュッフェスタイルで種類も豊富、出航の時間に合わせて作ってくれていたののでできてすぐの物を食べられてとても満足でした。オススメです。食事が終わった頃合いにしまなみ街道の来島海峡大橋に差し掛かる頃合いでした。暗くて細部はわかりませんでした、橋に近づくにつれ強い風が吹き、橋の真下で船の駆動音が響く感じは、船に詳しいわけでもないですがどこか感動するところがありました。

船には大浴場もあり、本当に動くホテルと言ったところでかなりくつろげました。ただ、次の瀬戸大橋が見えてくる頃が完全に深夜だったのでもちろん見るつもりでいたんですが、仮眠をしたら全然起きられず見逃しました…初めてのことに興奮して、調子に乗って船内をウロウロしていたら思ったよりも疲れたのが悪かったのだらうと思います。3本目の明石海峡大橋に接近したタイミングは、到着にほど近い早朝の時間であったため余裕を持って見るこ

ができました。丁度朝日をバックに一番キレイな写真が撮れました。それから程なくして大阪港に到着し、下船しました。

下船後も旅行は続いたのですが、一番楽しかったのはフェリー乗船中だったように思います。旅行となると色々工程を考えて忙しく動くことも多いですが、船の中では全く焦る必要がなく、一番リラックス出来たからかと思えます。本来新幹線など使えば数時間の道ですが、あえてゆっくり移動するのは贅沢な時間の使い方には感じますがとても良かったです。

ずっとフェリーをおすすめする内容になりましたが、実際良かったので、時間がとれた時には良い選択肢かと思えます。改めて、貴重な休みの使い方をさせてもらった分、今後のお仕事に還元していけるよう頑張りたいと思います。

次回は、僕の同僚であるシラナガ動物病院の矢田大輝先生にバトンを引き継ぎたいと思います。



明石海峡大橋



下船後に行ったポケモンカフェのラテアート

ワシントンの前にNYに寄ってきました2025年夏

徳山支部 白 永 伸 行

(シラナガ動物病院)

昨年夏、米国ワシントンD.C.において世界獣医師会大会がありました（来月は東京国際フォーラムで日本開催、日本獣医師会年次大会との合同開催です）。そのワシントンに向かう前に、せっかくなのでニューヨークにも寄ってきましたので、今回はそのお話をします。

《JFK空港》

今回はビジネスクラスでNYまで行きたかったので、British Airwaysを利用しました。その関係でロンドンのヒースロー空港に5時間ほど滞在しました。英国はとにかくご飯がまずいと聞いていたものの、インド系の食事は大当たりで、ラウンジのカレーは絶品でした。ただ、日本と10℃以上寒く、日本の夏仕様の軽装は完全に選択ミスでした。

結局、およそ24時間かけてNYに到着しました。空港で入国審査を通ると、だいたいその国の「わかりやすいイチオシ！」を掲示するウェルカムロードを皆さんも通った経験があると思いますが、JFK空港は扉を開けたらマイケル・ジャクソンです。キング・オブ・ポップが全曲あのMJポーズで「WOW！」とパネルになって並んでおり、とにかく圧巻で、超カッコよかったです。

空港は市街地の外れにあるので、マンハッタンまでは約1時間かかります。とにかくイエローキャブが声をかけてきます。でも、ぼったくりなどあまり良い噂も聞かないし、地下鉄は一人だと危ないので、タクシーを利用するならUberが安全です。料金は明朗で、ルートも共有されます。私は大学の研究室で1学年下だった後輩がNYで小動物臨床をしており、彼にアテンドをお願いしたので迎えに来ていただきました。

《マンハッタン》

宿泊はマンハッタンのホテルでした。英語ができませんのですが、他の国ではポケトークやGoogle翻訳でなんとかできました。しかし、NYでは全然通用しませんでした。NYは都会なので、部屋はコンパクトとはいえ、そこはやはりアメリカンサイズです。

ホテルの場所はブロードウェイの1本裏通りがあり、乗客が裏口から退出する瞬間を何度も見ました。何人かから「英語がわからなくても感動するから、ぜひブロードウェイでミュージカルを見た方がいい」とアドバイスをいただきましたが、時間の関係でかありませんでした。これは皆様にはおすすめます。

マンハッタンのタイムズスクエアは世界中から旅行者が集まっており、とてもきらびやかで、まさに世界のど真ん中という感じでした。渋谷や歌舞伎町が可愛く見えるほどです。となると観光地なので、ユニークな方もここにはいました。昼は世界で一番半裸なカウボーイがいて、一緒に写真を撮って歌ってくれました（有料です）。365日半裸で、10年以上歌っているので、ネイキッドでもお咎めなしのようです。夜は半裸のアメリカンガールのペアと写真を撮りました。一緒に撮影を結構なお値段で手を打ったら、後で一人分の値段だと言われて勉強になりました。しかもコロンビア人でした。

昼は買い物をするために5番街に行きました。NYのTiffany本店「ザ・ランドマーク」にも行きました。オープンハートを渡せなかった世代（要するに学生はお金がない）なので、憧れで朝食でもと思いましたが、もう日本人に対する特別なサービスはなく、店員もアジア系は中国人向けが中心でした。ハイブランドを中心に見ても、途中にユニクロがあったりして、今はどこも一緒やね、と思いました。ただし格好良さは抜群で、ルイ・ヴィトン建物が工事中だったので、その建物カバー自体がすでにヴィトンのスーツケースになっており、観光客の目玉になっていました。

《自由の女神像》

自由の女神像は警備の関係で登ることはできませんでしたが、遊覧船に乗って近くまで鑑賞しました。自由の女神像は、中南米から自由を求めてNYにやってくる人々が、ハドソン湾の入口にある女神像を見ることで、「ああ、やっとNYに来て自由を得ることができたんだ」と実感するための女神像なのだと。お台場とは意味が違います。

その乗り場までは、ハトバスのような観光周遊ルートバスに乗って行きました。このバスは1日中乗り降り自由です。その巡回中にいろいろな場所を回ることができ、グラウンド・ゼロ（新しい平和を象徴するタワーが建てられていた）、エンパイア・ステート・ビル（摩天楼の象徴）、国連、ロックフェラーセンター、元ヤンキース松井秀喜が住んでいたアパート（タワマン）、マジソン・スクエア・ガーデン（プロレスの聖地）など、憧れた名前前の場所を目の当たりにすることができました。

セントラルパークは野生動物がいそうでしたが、やはり男の獣医2名で歩いていると、蚊が飛んでく

るたびに感染症のことばかり気になってしまい、なかなか落ち着きませんでした。

《トランプ大統領の評判》

トランプタワーにも行きました。住居部分は無理でしたが、3階まではショッピングやレストランエリアになっていました。さすがのお値段のエリアだったので手は出しませんでした。地下1階にトランプギフトショップというものがありました。そこはドナルド・J・トランプというキャラクターの物販でした。「MAGA」と書いた例の赤いキャップやキャラT、フィギュアなどが売られていました。

その中で、カウンターのお爺さんが私たちを手招きして「これを見てみろ」と言ってきたのが、トランプ大統領のトランプ、いわば「トランプトランプ」でした。これを開封して、「見てみる、ダイヤの13がトランプ大統領。ハートの13はイヴァンカ夫人。あとはバンス副大統領や息子たち、政権の中核、他にブッシュ元大統領など、みんなハートかダイヤ。いわゆる赤は共和党の印。反対にスペードやクロウバーは民主党に関連する人物で、オバマ、クリントン夫妻などはクロウバーの5あたりの役割になっており、バイデン前大統領はスペードの2だ」と説明してくれました。

基本的にNYは民主党が強い地域だそうですが、唯一評価されていたのは移民政策でした。「メキシコに壁を作る」のような話は、我々からすればぶっ飛んでいます。NYではその前のバイデン時代、移民にある程度のプリペイドカードを支給して保護政策を取っていたものの、それが低所得の移民を棲みつかせる結果となり、結局NY住民の仕事を奪ってしまいかねないので、移民の存在が割と深刻であり、その点で評価されているのだと説明を受けました。

《物価や価値観》

昨年の段階ですが、やはり円安と日本の弱さを実

感して驚かされました。マンハッタンではビッグマックでもかなり高く、日本のおよそ3倍以上。ランチにレストランで食べたハンバーガーは、なんと80ドル。日本円にすると、ちょっと感覚が追いつかないレベルです。

でも、現地で話を聞くと、それにも理由があります。ステーキハウスのワインのソムリエも、それぞれ愛玩動物看護師も、年収1000万円レベルでないとマンハッタンではなかなか生活が成り立たない、という現実のようです。外食が高いというより、街全体の生活コストそのものが桁違い。だから低賃金の移民が暗黙の了解で住み着くのも理解できる話のようでした。NYでは常にどこかで建築や公共事業が進んでいるようでした。

NYの日本食などは、ちょっと高い程度でした。一風堂のラーメンを食べようとする1万円以上はかかるようです。でもNYでは、ラーメンは軽く食べる食事ではなく、居酒屋感覚で飲んで食べて前菜が出てくる、あるいは入店後に前室でカクテルを飲んでから席に呼ばれて着くような位置づけでした。

《Amtrak》

NYからワシントンへの移動は、陸路でAmtrakという高速鉄道に乗りました。チケットレスで予約を取りますが、駅での案内がなかなかわかりにくく、ギリギリで入線が変更になって乗り遅れそうになりました。心細くなりながら、外国人が新幹線の乗車に手間取る気持ちがよくわかりました。

車内はビジネスクラスにあたる号車にりましたが、本当にビジネスマンがずっとパソコンを叩いていました。約3時間の旅でしたが、広大な陸地を走るの、何の告知があるわけでもなく30分遅延でワシントンに到着しました。

さて、今回は最後ですが、アメリカの動物病院事情をご紹介します。



J F K 空港のマイケルジャクソン



タイムズスクエアのnakedCowboy



タイムズスクエアのnakedgirls



自由の女神



およそ1万円のハンバーガー



トランプ・トランプ



2028年のトランプ大統領就任記念キャップ（米国大統領は3期目はないはずなのに帽子が売られている）

山口獣医学雑誌第52号の刊行について

前常務理事 酒 井 理

山口獣医学雑誌第52号を刊行し、本会ホームページに掲載しましたのでお知らせします。投稿していただいた先生方、また、編集に協力していただいた山口獣医学雑誌編集委員の皆様、に、感謝申し上げます。

《掲載論文》

- | | |
|------|--|
| 総 説 | 食卓のクドア — 市販海産魚で出遭う粘液胞子 (Kudoa / Unicapsula spp.) —
佐 藤 宏 (山口大学共同獣医学部) |
| 症例報告 | 舌癌が自然発生したウサギの1例
原 口 友 也 (ファミリー動物医療センター) |
| 症例報告 | 猫の慢性リンパ球性白血病の1例
有 吉 陽 向 (シラナガ動物病院) |
| 症例報告 | 切除困難な腰下リンパ節転移を伴う肛門嚢腺癌に対し放射線治療を行った犬の1症例
上 野 宥 那 (麻布大学獣医学部) |
| 症例報告 | 切除困難な胸腺腫に対し放射線治療を行った犬の2例
上 野 宥 那 (麻布大学獣医学部) |

会員の異動

春の人事異動により次のとおり会員が異動されました。

1. 山口県職員

退職者（令和8年3月31日付け）

- 河村 章（環境生活部生活衛生課 課長）
- 木下 友里恵（環境保健センター保健科学部 専門研究員）
- 柳澤 郁成（山口農林水産事務所畜産部 部長）
- 原田 幸治（萩農林水産事務所畜産部 主任）

	〈新所属〉	〈氏名〉	〈役職〉	〈旧所属〉
環境生活部	生活衛生課	殿河内 英雄	課長	動物愛護センター 所長
		川崎 由紀子	食の安心・安全推進班 主幹	動物愛護センター 指導課長
		山縣 愛	乳肉衛生・動物愛護班 主幹	山口健康福祉センター山口保健環境部 生活環境課長
		米津 悟	乳肉衛生・動物愛護班 主任	長門健康福祉センター保健環境部 生活環境課食品衛生班 主任技師
	自然保護課	三保 裕和	自然共生推進班 主査	環境政策課環境アセスメント班 主査
	動物愛護センター	坂本 聡	所長	周南健康福祉センター保健環境部 副部長
		古川 勝也	指導課長	長門健康福祉センター保健環境部 生活環境課長

健康福祉部	岩国健康福祉センター	松 清 みどり	保健環境部 食肉検査課長	保健環境部食肉検査課 主査
		中川 仁志	保健環境部食肉検査課 主査	山口健康福祉センター防府保健部 食品衛生課 主査
		末永 昌美	保健環境部食肉検査課 主査	宇部健康福祉センター保健環境部 生活環境課食品衛生班 主査
		藤田 柊人	保健環境部食肉検査課 技師	環境生活部生活衛生課 乳肉衛生・動物愛護班 技師
	柳井健康福祉センター	堀切 裕子	保健環境部 副部長	山口健康福祉センター山口保健環境部 主幹
		上野 佳子	保健環境部 生活環境課長	岩国健康福祉センター保健環境部 食肉検査課長
		竹田 学	保健環境部生活環境課 食品衛生班 主査	保健環境部生活環境課食品衛生班 主任
	周南健康福祉センター	堀切 裕治	保健環境部 副部長	長門健康福祉センター保健環境部 副部長
		田中 雅樹	保健環境部 生活環境課長	柳井健康福祉センター保健環境部 生活環境課長
	山口健康福祉センター	小山 沙紀	保健環境部生活環境課 食品衛生班 主査	山口健康福祉センター防府保健部 食品衛生課 主任
		岡田 明子	保健環境部試験検査課 主任	環境生活部生活衛生課 乳肉衛生・動物愛護班 主任
	山口健康福祉センター 防府保健部	吉屋 昌洋	食品衛生課 主査	山口健康福祉センター山口保健環境部 生活環境課食品衛生班 主査
	長門健康福祉センター	木村 雅美	保健環境部 副部長	環境生活部生活衛生課 乳肉衛生・動物愛護班 主幹
		坂本 江里	保健環境部生活環境課 食品衛生班 主査	岩国健康福祉センター保健環境部 食肉検査課 主任
		石村 麻莉乃	保健環境部生活環境課 食品衛生班 主任技師	農林水産部農林総合技術センター 畜産技術部育成業務課 主任技師

	〈新所属〉	〈氏名〉	〈役職〉	〈旧所属〉
農林水産部	畜産振興課	古 谷 知 広	課 長	柳井農林水産事務所畜産部長兼岩国農林水産事務所畜産部長兼周南農林水産事務所畜産部長
		吾 郷 英 昭	調整監（衛生・飼料班長）	主幹（衛生・飼料班長）
		大 石 大 樹	主査（衛生・飼料班）	長門農林水産事務所畜産部畜産振興課長兼下関農林事務所勤務
	柳井農林水産事務所	小 南 直 司	畜産部長兼岩国農林水産事務所畜産部長兼周南農林水産事務所畜産部長	畜産部副部長兼畜産振興課長兼岩国農林水産事務所畜産部畜産振興課長兼周南農林水産事務所畜産部畜産振興課長
		宮 本 和 之	畜産部保健防疫課 主査	山口農林水産事務所畜産部保健防疫課主査
	山口農林水産事務所	伊 藤 博 志	畜産部長兼美祢農林水産事務所畜産部長兼萩農林水産事務所畜産部長	萩農林水産事務所畜産部長
		大 谷 研 文	畜産部副部長兼畜産振興課長兼病性鑑定室長兼美祢農林水産事務所畜産部畜産振興課長	畜産部病性鑑定室長
		小 川 賀 雄	畜産部保健防疫課 主査	農林総合技術センター畜産技術部長兼家畜改良研究室長
		古 澤 剛	畜産部保健防疫課 主査	萩農林水産事務所畜産部副部長兼畜産振興課長
		藤 本 彩 子	畜産部保健防疫課 主任	柳井農林水産事務所畜産部保健防疫課主任
		鹿 島 貴 朗	畜産部病性鑑定室 主任	畜産部病性鑑定室 主任技師
		二 川 雄 一	畜産部病性鑑定室 技師	農林総合技術センター畜産技術部研究員
	萩農林水産事務所	中 谷 英 嗣	畜産部副部長兼畜産振興課長	畜産振興課主幹（衛生・飼料班）
		伊 藤 優 太	畜産部保健防疫課 主査	畜産部保健防疫課 主任
		山 田 春 花	畜産部保健防疫課 技師	下関農林事務所畜産部保健防疫課 技師
	下関農林事務所	稲 吉 洋 裕	畜産部長兼長門農林水産事務所畜産部長	山口農林水産事務所畜産部副部長兼畜産振興課長兼美祢農林水産事務所畜産部畜産振興課長
		引 田 久美子	畜産部副部長兼保健防疫課長	畜産部保健防疫課長
		村 田 希	畜産部畜産振興課長兼長門農林水産事務所勤務	畜産部畜産振興課主査兼長門農林水産事務所勤務
		田 代 久 宗	畜産部保健防疫課 主任	柳井農林水産事務所畜産部保健防疫課主任
	長門農林水産事務所	松 本 容 二	畜産部畜産振興課長兼下関農林事務所勤務	下関農林事務所畜産部長兼長門農林水産事務所畜産部長
	農林総合技術センター	遠 藤 泰 治	畜産技術部 専門研究員	山口農林水産事務所畜産部病性鑑定室主任

お知らせ

本会会員の休会制度について

本会では、「山口県獣医師会の会員の休会に関する規程」を設け、令和5年度から、育児や療養等により休職されている会員を対象に、一般会費を免除する制度を実施しています。

本制度により会費の免除を受けようとする場合は、当該年度の会費納入期限までに申請することとなっていますので、本会事務局にご相談ください。

※休会申請書の様式は本会ホームページ各種様式コーナーに掲載しています

《制度の概要》

適用の対象	「出産・育児・介護に伴う休職」、「長期の入院、療養に伴う休職」、「失業・廃業」 ※ただし、各種年金受給者は除く
休会の期間	最長3年間（毎年度申請）
会費の免除	会費納入期日まで申請した者は、当該年度の会費の免除をうけることができる
権 利	日獣会誌の配付や学会・講習会等への参加等、休会会員の権利は一般会員と変わらないが、総会での議決権は行使できない
申請手続き	・休会の規程の適用を希望する者は、休会申請書に必要事項を記入し、所属する支部を経由して、本会事務局に提出すること・本会会費の免除を受けようとする者は、当該年度の会費納入期限締切日までに申請すること

今後の主な行事(予定)

- | | |
|--|--|
| 4月2日 ・山口環境生活部長挨拶（県獣会館） | 5月8日 ・岩柳支部総会（岩国市）、山口支部総会（山口市）、宇部支部総会（宇部市）、長北支部総会（萩市） |
| 4月4日 ・熊毛支部総会（光市） | |
| 4月10日 ・中国地区獣医師会連合会定期総会（岡山市） | 5月9日 ・徳山支部総会（周南市）、下関支部総会（下関市） |
| 4月21～24日 ・世界獣医師会大会・日本獣医師会獣医学術学会年次大会（東京都） | 5月14日 ・第1回理事会（県獣会館） |
| 4月24日 ・山口県畜産経営対策協議会（県庁） | 6月14日 ・定時総会（防長苑） |
| 4月28日 ・令和7年度事業監査（県獣会館） | |
| 5月7日 ・防府支部総会（防府市） | |

事務局だより

- | | |
|--------------------------------|---------------------------|
| 3月12日 ・第4回理事会（県獣会館） | 3月26日 ・山口県動物愛護管理推進協議会（県庁） |
| 3月13日 ・獣医学教育改革推進協議会（山口大学） | 5日・12日 ・事業推進会議 |
| 3月24日 ・会報編集委員会（県獣会館） | |
| 3月24日 ・山口大学共同獣医学部卒業証書授与式（山口大学） | |

次回編集委員会 4月21日(火) 13:30～

山口県獣医師会会報 第779号 令和8年4月10日（毎月1回発行）

発行所 (公社)山口県獣医師会(〒754-0002 山口県山口市小郡本町2丁目12番8号)

電話 (083) 972-1174 FAX (083) 972-1554

e-mail:yama-vet@abeam.ocn.ne.jp

http://www.yamaguchi-vet.or.jp

編集責任者 豊川 剛

発行責任者 中村 滋

印刷 コロニー印刷

狂犬病を防ぐために

飼い主が守るべき3つの義務があります。

※狂犬病予防法に基づいた義務であり、違反した場合は罰則の対象になります。

いつまでも、
元気なキミといたいから

1

飼い犬の
自治体への登録

2

狂犬病予防
注射の接種

3

鑑札・注射済票
の装着

※マイク回チップを装着した犬は、環境省への登録が義務づけられています。



4・5・6月は狂犬病予防注射月間

狂犬病は人にもうつる感染症です。
発症した場合はほぼ100パーセントが死に至り、
海外では毎年約6万人が狂犬病で亡くなっています。

詳しくは、最寄りの保健所、市区町村窓口へお問い合わせください。



ひと、くらし、みらいのために
厚生労働省
Ministry of Health, Labour and Welfare



健康・生活衛生局感染対策部
感染症対策課2026

みまもって、
野鳥の
子そだて

ヒナを 拾わないで!!

近くには
親鳥がいるから
だいじょうぶ。

見つけても
そのままに



メシロのヒナ

ヒナを見つけ、
血が出ていたり、
ケガをしている場合は、
各都道府県の
鳥獣保護担当部署に
ご連絡ください。

窓口の
連絡先一覧
はこちらへ



私達も応援しています!

(株)アシスト わんわん倶楽部 アトム(株) カールツァイス(株) 学研グループ 株木建設(株) (株)キングジム
サントリーホールディングス(株) (宗)真如苑 東亜建設工業(株) 別所動物病院(長浜市) (株)ニコンイメージングジャパン
(株)ベッツイシバシ 丸和油脂(株) 三菱製紙(株) 森ビル(株) 横浜ゴム(株) リコーリース(株) リズム(株)
(一社)岩手県獣医師会 (株)共立商会 (株)日本フードエコロジーセンター (株)フジナガ (株)メール 八ヶ岳倶楽部
(公社)愛知県獣医師会 (株)アイフ徽章 (公社)秋田県獣医師会 奄美いんまや動物病院 アルスコンサルタンツ(株) (公社)石川県獣医師会
(公社)茨城県獣医師会 (公社)大阪市獣医師会 (公社)大阪市獣医師会 (株)オオバ (公社)岡山県獣医師会 (公社)鹿児島県獣医師会 カロラータ(株)
(公社)川崎市獣医師会 (公社)北九州市獣医師会 (公社)岐阜県獣医師会 (公社)京都市獣医師会 (公社)京都府獣医師会 京都野鳥の会
(公社)神戸市獣医師会 寿精版印刷(株) (公社)滋賀県獣医師会 (公社)静岡県獣医師会 NPO法人自然環境アカデミー 神宮司庁 全国愛鳥教育研究会
高尾霊園犬猫墓地 (公社)千葉県獣医師会 東京環境工科専門学校 (公社)東京都獣医師会 (公財)動物臨床医学研究所 鳥取県(とっとり)生物多様性推進センター
富山県鳥獣保護センター (一社)長野県獣医師会 (公社)名古屋市獣医師会 (公社)奈良県獣医師会 (公社)新潟県獣医師会 日本印刷(株)
(公社)日本獣医師会 (一社)日本小動物獣医師会 (公社)日本動物病院協会 日本野鳥の会茨城県 馬場動物病院 (一社)兵庫県獣医師会 福井県
文永堂出版(株) (公財)ホシザキグリーン財団 (公社)北海道獣医師会 武蔵村山ペットメモリアルパーク 森久保CAメディカル(株) モリトジャパン(株)
(株)モンベル 野生動物リハビリテーター協会 山口県 (公社)山口県獣医師会 (公社)横浜市獣医師会 和歌山県 (公社)和歌山県獣医師会

共催：(公財)日本鳥類保護連盟 ☎03-5378-5691 (公財)日本野鳥の会 ☎03-5436-2622
NPO 法人野生動物救護獣医師協会 ☎042-529-1279

後援：環境省



ヒナを拾わないで!!

日頃から私たちは、身近な環境で当たり前のように野鳥たちの姿を目にすることができます。それは野原や森、あるいは山といった自然環境の豊かな場所だけではありません。街なかや、ビルが立ち並ぶ都市部でも、野鳥の姿を見かけます。そう、野鳥たちは、私たちが暮らしている環境や空間を共有するかのよう、生活しているのです。

しかし、ここで忘れてはいけないのが、野鳥が「野生動物」であるということです。つまり、私たちが飼っている犬や猫といったペットとは違い、いつも自分たちの力だけで生きているのです。だから、私たちが勝手に捕まえて飼ってみたい、鳥かごに閉じ込めて餌を与えたりしてはいけません。

多くの野鳥は春先から夏にかけての草木が伸び、昆虫などが数多く姿を見せる、餌が豊富な時期に子育てをします。そんな時、道ばたや公園、家の庭先などで、まだ幼い感じのする野鳥のヒナを見かけることがあるはず。さて、どうすればいいのでしょうか？

ヒナを見つけたときは…

スズメのヒナの特徴



巣立ち前のヒナの場合

近くに巣がないか探す

見つけた!

見つからない!

巣の中に戻してあげる

都道府県の窓口や
指定された
動物病院などに相談

かわいそう…

心配…

私たちが善意の気持ちでヒナを持ち帰ってしまうと…

ヒナは 1羽でいるように見えても必ず近くに親鳥がいます。私たちが拾ってしまうことでヒナと親鳥を引き離してしまうことになり、逆に弱って死んでしまうかもしれません。ヒナを育てるのは、やはり親鳥が一番なのです。巣立った後もしばらくの間は親鳥と一緒に行動し、これから先ヒナがひとりで生きていくに必要な、餌のとり方や敵からの身の守り方など、様々なことを学んでいきます。ヒナを想う気持ちから、思わず拾ってあげたくなるかもしれませんが、本当は子育てを邪魔しないようにそっとしてあげることが大切なのです。



巣立ち直後のヒナの場合

そのままそっとしておく 必ず親鳥が近くにいます

※その場所が車の多く通る道であったり、猫に襲われているなど危険なときは、近くの茂みや木の上など安全な場所においておきましょう。

もし野鳥がケガをしていたら？

野鳥がケガをしていたり、うまく立てないなど明らかにおかしな状態であった場合は、先ほどと受け止め方が少し違ってきます。そのままにしておくと弱っていくばかりなので、各都道府県の野生動物のことを担当している窓口か、あるいは都道府県の許可を得て、野鳥の救護を行っている動物病院などに連絡を入れて、指示を受けるようにしてください。

野鳥は法律で保護されています

野鳥は、「鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律」(鳥獣保護管理法)によって、国や都道府県などの許可を得ることなく捕まえてはいけないことになっています。たとえ、身近にいるスズメであっても捕まえて飼うことは法律違反となります。

野鳥はあくまで野生動物なので、いつも少し距離を置いて見守ってあげることが、野鳥たちにとっての幸せなのです。

「ヒナを拾わないで!!」 キャンペーン

公益財団法人日本鳥類保護連盟、公益財団法人日本野鳥の会、NPO法人野生動物救護獣医師協会が、巣立った直後の野鳥のヒナに出会った時の正しい接し方を伝えることを目的として行っています。

プレゼント

地面にいるヒナを見つけた時の対応方法がもっと詳しくわかる

パンフレット「野鳥のヒナと出会ったら？」
先着 1,000 名様にプレゼント!

お申込方法

QRコードを使って専用申込フォームにアクセスし、お申し込みください。
もしくは [1.氏名(フリガナ) 2.郵便番号 3.住所 4.電話番号 5.メールアドレス] と「ヒナパンフ希望」とご記入のうえ、メール (fukyu@wbsj.org) か、FAX (03-5436-2635) か、郵便 (〒141-0031 東京都品川区西五反田 3-9-23 丸和ビル 日本野鳥の会 ヒナパンフ JW 係) でお申し込みください。



※お知らせいただいた個人情報は、(公財)日本野鳥の会の個人情報保護規程に従って管理し、冊子の送付の他、案内をお送りするなど当会の事業を実施する目的にのみ利用いたします。

(公財)日本鳥類保護連盟
(公財)日本野鳥の会
NPO法人野生動物救護獣医師協会

〒166-0012 東京都杉並区和田3-54-5 第10田中ビル3F
〒141-0031 東京都品川区西五反田3-9-23 丸和ビル
〒190-0013 東京都立川市富士見町1-23-16 富士パークビル302

☎03-5378-5691
☎03-5436-2622
☎042-529-1279

